

富山大学

人間発達科学研究実践総合センター紀要

# 教育実践研究

第13号

平成30年12月

目次	
論 文	
“すべての子どもに対する生徒指導”の実践 —現場教員の語りを通して—	近藤 龍彰 …… 1
高校生の学校適応を支える要因の検討(2) —体験の回避が対人恐怖と社会的スキルに及ぼす影響—	堀田あけみ・石津憲一郎 …… 13
修正版主張性の4要件尺度の改編	清水 美奈・石津憲一郎 …… 23
小学生の養育態度認知とイラショナルビリーフ、孤独感の関連性 —新しい養育態度認知の視点から—	森田 千尋・石津憲一郎 …… 31
知的障害特別支援学校におけるプログラミング教育 —小学部の遊びの指導における実践から—	山崎 智仁・水内 豊和 …… 41
特別支援教育についての学びがある介護等体験の在り方に関する研究 —教諭及び支援を要する子をもつ保護者を対象とする調査から—	竹田 麻衣・和田 充紀 …… 47
人口動態理論を獲得し持続可能な社会づくりに向けての資質・能力を育成する単元開発 —中学校社会科地理的分野「世界と比べた日本の地域的特色～人口の特色」の場合—	龍瀧 治宏 …… 59
校務の情報化についての実践的考察とタブレット端末アプリの試作	上山 輝・高井 一雄・町田 克也 …… 73
日本の小学校外国語活動副読本とフィンランドの基礎学校英語教科書の比較と検討 —英語学習開始段階に着目して—	田畠 康史・増田 美奈 …… 81
動物飼育体験の教育的効果(2) —ウサギの飼育を通して子どもが体験すること—	小林 真・板倉 佳代・米崎 瑛美・稲垣恵美子・神川 瑞子 …… 95
知的障害特別支援学校における仲間と共に遊びの世界に浸り主体的に遊ぶ姿を目指した 「遊びの指導」のあり方 —子どもの内面に着目して—	越村早貴子・近江ひと美・和田 充紀 …… 105
高等学校における歴史教育の状況：学生アンケートから	徳橋 曜 …… 119
中学生の衣生活・独自性・生活満足度に関する実態分析	孫 珠熙(孫 珠熙)・村田奈緒子 …… 133
中学生の和装意識と浴衣の嗜好傾向に関する実態分析	孫 珠熙(孫 珠熙)・表 奈緒 …… 143
報 告	
きょうだい児支援のあり方 —家族とともにある成長を支えるジョイジョイクラブの実践記録—	釈永 千明・太田 千裕・神名 昌子・志賀 文哉 …… 151

## 富山大学人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター紀要投稿要項

平成 20 年 7 月 16 日制定

平成 28 年 4 月 1 日改正

### 1 紀要編集

センター紀要編集委員会（「以下「委員会」という。」）では、人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター（以下「センター」という。）の紀要として、毎年度に 1 号の原稿を募集し、編集を行なう。

### 2 著者の資格

- (1) 人間発達科学部（以下「学部」という。）の専任教員
- (2) 大学院教職実践開発研究科（以下「研究科」という。）の専任教員
- (3) 学部附属学校園の専任教員
- (4) 編集委員会が認めた者、学部及び研究科の専任教員との連名で投稿する者

### 3 原稿の内容

- (1) 投稿原稿は、未発表のものとする。
- (2) 教育実践にかかわる理論的実践的研究に関する論文、報告、資料、その他とする。
  - ①論文とは、新たな発見また見解を示した研究成果を論述したものをいう。
  - ②報告とは、授業実践報告などをいう。
  - ③資料とは、研究レビューや紹介、総説などをいう。
  - ④その他とは、上記①から③以外のものをいい、著者が投稿の際にその名称を申告する。
- (3) 著者は、原稿の種類（論文、報告、資料、その他）を申告する。
- (4) 著者は、原稿枚数が別に定める基準を超える場合には、原則として経費を負担するものとする。

### 4 投稿と受領

- (1) 原稿の締め切り日は、8 月 31 日とする。但し、その日が土曜日の場合は、翌々日、日曜日の場合は、翌日とする。
- (2) 投稿カードに所定の事項を記入のうえ、原稿 2 部と原稿を記録した電子メディアをセンター事務室に提出する。

上記の 2 の（3）による者は、その所属研究機関あるいは勤務先を記入する。

### 5 原稿の受付

- (1) 本委員会では、投稿された原稿について、本要項と執筆要項に照らしてその要件を満たしているならば、受け付ける。

### 6 修正と受理

- (1) 本委員会では、受け付けた原稿について査読する。

- (2) 本委員会では、原稿について、本委員会外にも意見を求めることができる。
- (3) 本委員会は、原稿の訂正を著者に求めることができる。
- (4) 原稿の採否は、本委員会が決定する。
- (5) 本委員会で採用を決定した年月日をもって、受理年月日とする。

## 7 校正

- (1) 校正は、著者の責任において所定の期間までに、初校及び再校を行なう。
- (2) 校正時における原稿の修正は認めない。
- (3) 三校以降は、委員会の責任で行なう。

## 8 二次利用

掲載された原稿の二次利用は、本委員会に委ねるものとする。

# 富山大学附属人間発達科学研究実践総合センター紀要執筆要項

平成 20 年 7 月 16 日制定

## 1 原稿の形式

- (1) 1 篇として成立し、分割されていないものとする。
- (2) 言語は原則として日本語、英語とし、その他紀要編集委員会で認めるものとする。
- (3) 母国語以外を用いるときは、校閲を受けることが望ましく、著者より依頼する。
- (4) 現行の表記法を用いる。
- (5) 単位、及び単位記号は、原則として M.K.S 単位系を用いる。

## 2 原稿の書式と体裁

- (1) 1 篇につき、図・表・写真等を含め、刷り上り 14 頁以内とする。やむを得ず制限を超える場合は著者の負担で掲載を認める。
- (2) 原稿の体裁は、書式見本（別紙）を基本とする。
- (3) 上記が困難な場合は、A4 判用紙に 32 字×25 行で印字する。図表がある場合は、そのまま印刷可能なものを添付すること。
- (4) 投稿論文数は、筆頭者 1 人につき、各号 1 篇とする。筆頭者による 2 篇以上の投稿については、編集委員会が審議して掲載の可否を決め、第 2 篇からは著者の負担で掲載を認める。

**富山大学人間発達科学研究実践総合センター紀要  
教育実践研究 編集委員会**

委員長 笹 田 茂 樹  
委 員 石 津 憲一郎  
磯 崎 尚 子  
小 川 亮  
上 山 輝  
近 藤 龍 彰  
佐 藤 徳  
高 橋 満 彦  
徳 橋 曜  
長谷川 春 生

---

**富山大学人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター紀要  
教育実践研究 第13号**

平成30年12月20日 発行

編集兼 富山大学人間発達科学部  
発行者 附属人間発達科学研究実践総合センター  
〒930-8555 富山市五福3 1 9 0  
TEL (076) 445-6380  
印刷所 株式会社なかに印刷  
〒939-2741 富山市婦中町中名1554-23  
TEL (076) 465-2341

---

# “*KYOIKU JISSEN KENKYU*”

## *BULLETIN OF THE CENTER OF EDUCATIONAL RESEARCH AND PRACTICE UNIVERSITY OF TOYAMA*

No. 13

December. 2018

### CONTENTS

#### Original Article

- The Practice of “Student Guidance for All Children”  
—Focusing on the Narrative of School Teacher—  
..... KONDO Tatsuaki ..... 1
- Effects of social anxiety, social skills and experiential avoidance on school adjustment  
among Japanese senior high school students  
..... Akemi HORITA, Kenichiro ISHIZU ..... 13
- Developing the Revised Four Dimensions of Assertiveness Scale  
..... Mina SHIMIZU, Kenichiro ISHIZU ..... 23
- Relationships between Parents’ Attitude for Child Rearing, Irrational Belief  
and Loneliness among Elementary School Students  
..... Chihiro MORITA, Kenichiro ISHIZU ..... 31
- Practical Study of Programming Education for Elementary Level Children with Intellectual Disabilities:  
In Case of Teaching through Play Class  
..... Tomohito YAMAZAKI, Toyokazu MIZUUCHI ..... 41
- The Research about the Way of the Experience of the Care for Learn about Special Support Education  
: Questionnaire Survey of Teachers and Parents of Children with Special Support  
..... Mai TAKEDA, Miki WADA ..... 47
- Unit Development for how to develop competency for Sustainable Society Acquiring the Theory of population movement  
: Example of the Unit on “The regional characteristic in Japan compared with world’s, especially on population”  
for Junior High School Geography Classes.  
..... Haruhiro RYUTAKI ..... 59
- A Practical Study of Informatization of School Affairs and Prototyping of Tablet Apps  
..... Akira KAMIYAMA, Kazuo TAKAI, Katsuya MACHIDA, ..... 73
- A Comparative Study on English Textbook in Japan and Finland  
—Focus on English Learning Start Stage—  
..... Yasufumi TABATA, Mina MASUDA ..... 81
- Educational Effects of Animal Raising by Children (2nd report)  
—Experience through Rabbit Raising—  
..... Makoto KOBAYASHI, Kayo ITAKURA, Emi YONEZAKI,  
Emiko INAGAKI, Mizuko KAMIKAWA ..... 95
- Practicing Study on “Lesson of Play” for Active Play and Joyful Enthusiasm with Friends, for Children  
with Intellectual Disabilities at the Special Needs School: Focusing on inner aspects of children  
..... Sakiko KOSHIMURA, Hitomi OUMI, Miki WADA ..... 105
- The Situation of High School Education of the World History:  
According to the survey of Students in the University  
..... Yo TOKUHASHI ..... 119
- An Analysis of Junior High School Students’ Clothing Life, Individuality, and Degree of Satisfaction in Life  
..... Ju-hee SOHN, Naoko MURATA ..... 133
- An Analysis of Junior High School Students’ Attitudes toward Kimono and Trends in Their Yukata Preferences  
..... Ju-Hee SOHN, Nao OMOTE ..... 143
- Report**
- The Role of Support for Siblings of Children with Disabilities  
—The Practice Record of Joy Joy Club Providing Growth with their Families—  
..... Chiaki SHAKUNAGA, Chihiro OHTA, Masako KANNA, Fumiya SHIGA ..... 151